

恵那市貸付金の返還債務の免除に関する条例の一部改正について（令和2年恵那市条例第26号）

| 新 | | | 旧 | | |
|---------------------------|---|--------|---------------------------|--------------------------------|--------|
| 本則、附則（略） | | | 本則、附則（略） | | |
| 別表（第2条関係） | | | 別表（第2条関係） | | |
| 貸付金の種類 | 免除の条件 | 免除の範囲 | 貸付金の種類 | 免除の条件 | 免除の範囲 |
| (略) | (略) | (略) | (略) | (略) | (略) |
| 恵那市 介護人 材育成 修学資金 | (5) その他特にやむを得ない事情があると市長が認めたとき。 | 全部又は一部 | 恵那市 介護人 材育成 修学資金 | (5) その他特にやむを得ない事情があると市長が認めたとき。 | 全部又は一部 |
| 恵那市 林業担 い手修 学資金 | <u>(1) 修学資金の貸与を受けた者が死亡したとき。</u> | 全部又は一部 | (追加) | (追加) | (追加) |
| | <u>(2) 修学資金の貸与を受けた者が精神又は身体の障害により労働能力を喪失し、当該貸付金の返還が不可能であると市長が認めたとき。</u> | | | (追加) | |
| | <u>(3) 修学資金の貸与を受けた者が養成施設卒業後、市内の事業所において林業関連技術業務に一定期間以上従事し、かつ、住民登録後一定期間市内に居住したとき。</u> | | | (追加) | |
| | <u>(4) その他特にやむを得ない事情があると市長が認めたとき。</u> | | | (追加) | |